

対象国における開発ニーズ(課題)

- ・人口増加と経済成長により、大量の未処理排水が発生しているが、適切な処理がなされていない。
- ・タミルナドゥ州はインド第三位の排水が発生しているが、その4割程度しか処理されていない。
- ・そのため、大量の未処理排水が河川、湖沼、海に排出され、深刻な水質汚染、生活用水への悪影響などが発生している。

提案製品・技術

- ・事前調査を行い、排水水質、既存設備等を精緻に調査し、現地の水質基準をクリアするのに最適な排水処理システムを設計。
- ・この設計に基づき、ハードウェアとソフトウェアを適切に組み合わせた最適な排水処理システムを提供する。

本事業の内容

- ・ 契約期間: 2022年9月～2023年8月
- ・ 対象国・地域: インド国タミルナドゥ州チェンナイ市
- ・ カウンターパート機関(想定): チェンナイ都市圏公社、公害管理委員会
- ・ 案件概要: 水質汚染の深刻な河川流域の施設にファインバブル(FB)を用いた排水処理システムを導入し、同施設の排水処理能力の向上と水質改善を図る事業に関する案件化調査。本事業を通じ、提案システムのビジネス展開の可能性を高めるとともに、河川等の水質改善を通じ住民の生活環境改善へ貢献することを目指す。



陸上部
ファインバブル装置

開発ニーズ(課題)へのアプローチ方法(ビジネスモデル)

- ・提案法人が、排水処理施設を調査して最適な排水処理システムを設計の上、FB排水処理設備を日本で製造し現地に輸送。現地では、パートナー企業が排水処理設備を設置する。
- ・本ビジネスにより、既存の排水処理施設の処理能力を高め、周辺の河川や海域の水質改善に貢献する。
- ・提案法人が現地人材に研修を行い、調査・設計・運営・維持管理の能力を向上させることにより、現地の人的資源の底上げにも貢献する。

対象国に対し見込まれる成果(開発効果)

- ・施設の排水処理能力が向上し、排水の水質指標が改善する。
- ・周辺河川の水質指標が改善される。
- ・工場など排水事業者の水質改善に対する意識が向上する。
- ・FB排水処理設備の設計・維持管理等を担う人材が育成される。
- ・地域住民の環境意識の醸成・向上。